

電圧切替式ケトル

Dual Voltage Kettle

Travel Kettle

トラベルケトル (国内・海外両用)

取扱説明書

保証書付

CONTENTS

各部の名称 _____

ご使用方法 _____

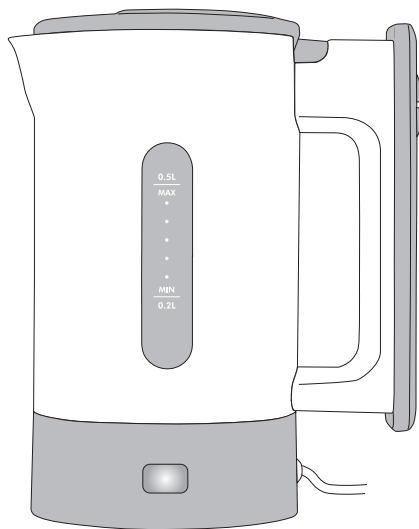
お手入れの方法 _____

安全上のご注意 _____

故障かな?と思ったらー _____

仕 様 _____

保証書 _____

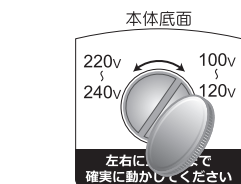


- お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 読み終わった後はいつでも見られる場所に保管してください。

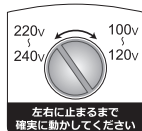
ご使用方法

1. 電圧切替

- ① ご使用される国や地域の電圧に合わせて、本体底面の電圧切替スイッチをコイン等で切り替えてお使いください。



海外220～240Vの電圧地域



国内外100～120Vの電圧地域

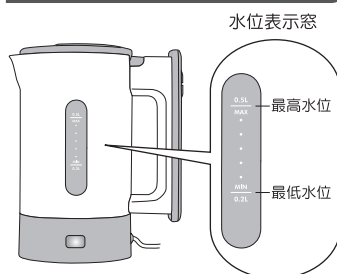


- ① 切替は、左右に止まるまで確実に動かしてください。
- ② 電圧切替スイッチは電源プラグを抜いてから、切り替えてください。
- ③ ご使用前に必ず、ご使用場所の電圧と底面の電圧が合っているかを確認して安全にご使用ください。
- ④ 日本国内(100V)は、100V～120Vの位置にあわせてご使用ください。

① 220V～240Vの電圧地域で、電圧切替スイッチが100V～120Vの位置では絶対に使用しないでください。温度が異常に上昇して火災や故障の原因となります。

※100V～120Vの電圧地域で電圧切替スイッチを220V～240Vの位置で使用した場合、パワーが不足して使用できない場合がありますが安全上の問題はありません。

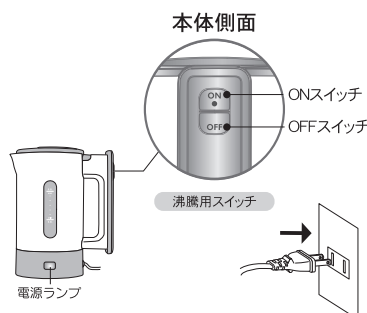
2. 注 水



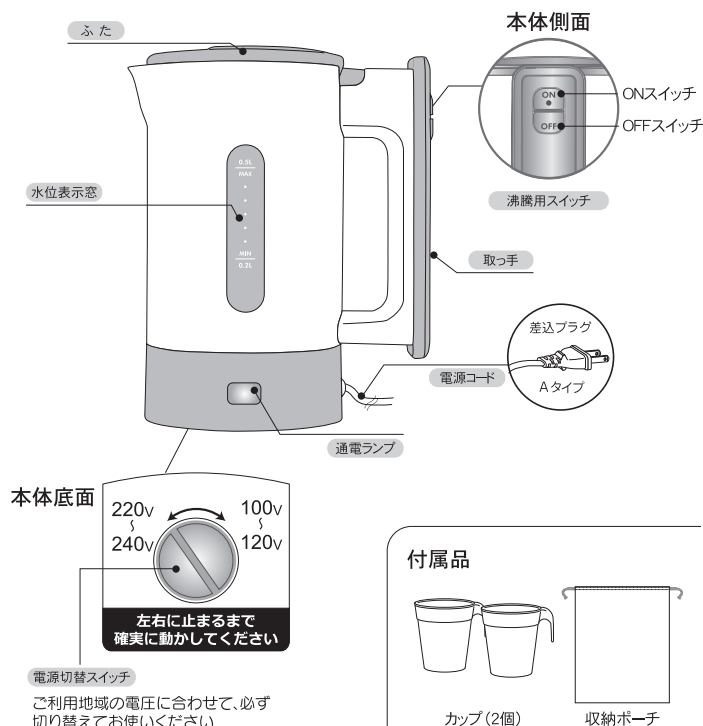
- ① フタを開けて、水位目盛りを目安に水を入れてください。
- ② 水は最低水位から最高水位以下の範囲で注水ください。
- ③ 注水中に本体表面や電源コードが濡れた場合は安全のために乾いた布等で水分を拭き取ってご使用ください。

3. お湯を沸かす

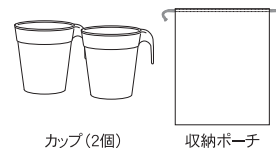
- ① ケトルを平らな場所にしっかりと置き、電源プラグをコンセントに差し込み、ONスイッチを押します。



各部の名称



付属品



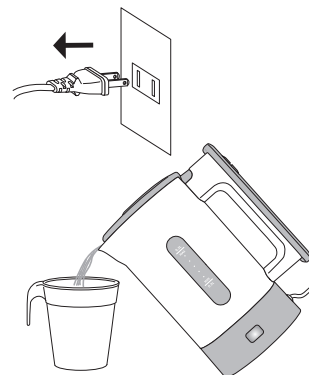
海外でご使用される場合のご注意

※ 海外では国によって電源コンセント形状が異なります。コンセント形状がAタイプ以外の国でご使用される場合は、変換プラグをお使いになり、ぐらつかないようにしっかり差し込んでご使用ください。

※ 海外では、同じ国でも地域やホテルによって電圧が異なる場合がございます。また、海外の一部地域では工業用電源(250V以上の高電圧)がご家庭やホテル内に引き込まれている場合もございますので、ご使用前には必ずご確認ください。

4. お湯を注ぐ

- ① 沸騰状態がおさまってから、お湯を注ぎます。電源プラグを抜いてから、注いでください。



- ① ふたを開けるとときやお湯を注ぐときは、熱い蒸気がでますので、火傷をしないようにご注意ください。
- ② 取っ手以外の部分が高温になっていますので、取っ手以外は触らないでください。
- ③ 保温機能はついておりません。

5. ご使用後

- ① ケトル内のお湯が冷めてから水を捨ててください。

- ② 電源ランプが点灯し、お湯が沸き始めます。



- ③ 沸騰しますと、ONスイッチは自動的に跳ね上がり、表示ライトが切れ、沸騰が自動で終わります。

- ① 電源プラグを入れる際には、必ずケトル内に水が入っていることを確認してください。
- ② 沸騰させる前に、フタがしっかり閉まっていることを確認して安全にお使いください。
- ③ ご使用される環境(電圧・水温)などにより、沸騰時間が若干異なる場合がございます。

沸騰時間の目安

電 圧	0.2L	0.5L
100V - 120V	約4分	約7分30秒
220V - 240V	約3分	約5分30秒

- ① 海外でお使いになる場合、国によって電源コンセントの形状が違います。渡航先にあわせて変換プラグが必要です。

連続してお使いになる場合

ケトルの温度が高い場合は、ONスイッチを押しても動かしません。沸騰後にボットの水を再沸騰させる場合には、自動装置が復旧し通電するまで、数分待つてからお使いください。

お手入れの方法

- 使用直後はケトル本体が熱くなっています。差込みプラグを抜いてケトル本体が冷めてからお手入れしてください。
- みがき粉、たわし、ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。

本体外側

完全に冷めてから、かたくしぼった布で外側の汚れをふき取ってください。

本体内側・ヒーター

① 台所用中性洗剤を使用し、スポンジなどのやわらかい物で洗ってください。

② 水でよくすすいだ後、乾いた布で水分をふき取り十分に乾燥させてください。

※ 汚れや臭いが落ちにくい場合は、水位目盛りのMAXの4分の3まで水を入れます。残りの4分の1は酢を入れます。(普通の酢を入れてください。)そのまま1日置いてください。1日経過後たら内部を捨て、きれいに洗ってください。洗い終わったらきれいな水をMAXまで入れ、ふたをして沸騰させます。沸騰後、お湯を捨ててもう一度きれいに洗ってください。

警告

丸洗いは絶対にしないでください。
本体内部に水が入り、感電・ショート・故障の原因になります。

安全上のご注意

ここに示す注意事項は、人や物に対して危害や損害を未然に防止するための大変重要な内容です。「安全上のご注意」をよくお読みの上、必ずお守りください。尚、故意の改造・分解行為によって生じた事故に関して一切の責任は負いかねます。【取扱説明書】と【保証書】は重要な書類ですので、大切に保管ください。

表示の説明

警告
この表示は「人が死または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

注意
この表示は「人が障害を負う可能性が想定される内容や物質的損害の発生が想定される内容」を示しています。

図記号の表示

行っはいけない「禁止」内容を示しています。

必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

警告

強制

● 定格15A以上のコンセントを単独で使う。
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

強制

● 電源プラグに付着したホコリ等は、必ず掃除して取り除いてからご使用ください。
火災の原因になります。

分解禁止

● 分解・改造をしないでください。
火災・感電・けがの原因になります。

禁止

● 水につけたり、かけたりしないでください。
感電・ショートする可能性があります。

禁止

● 子供だけでは使用しないでください。また、幼児の手の届くところには置かないでください。
火傷・感電・怪我をする恐れがあります。

禁止

● 水以外のものを沸かさないでください。
水以外(お茶、牛乳、アルコール類、スープなど)を入れて使用した場合、噴出して火傷をする恐れがあります。こげつき、腐食の原因にもなります。

禁止

● 注ぎ口やふたの上にはふきんや物を置かないでください。
お湯がふきこぼれ、火傷をする恐れがあります。

禁止

● 本体をゆすったり、傾けたり、転倒させないでください。
お湯が流れて、火傷をする恐れがあります。

故障かな?と思ったら

修理依頼する前に、日本国内で次の点をお調べください。下記の点検・処置をしても改善されない時は、お買い上げの販売店・または弊社お問い合わせ先までご連絡ください。

警告：修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。

症 状	原 因	点 検 ・ 処 置
お湯が沸かない	差込みプラグがコンセントから外れていませんか?	プラグをコンセントに差し込んでください。
通電ランプが点灯しない	最小目盛(約200ml)より少ない水の量を使用していませんか?	ケトルに入れる水量は、最大目盛と最小目盛の範囲内にしてください。
	電圧切替スイッチがご使用環境とは異なる電圧(V数)になっていませんか?	ご使用環境の電圧(V数)に合わせて電圧切替スイッチを切替えてください。
	電圧切替スイッチの切替えが中途半端になっていませんか?	左右に止まるまで確実に回してください。
お湯が溢れる	水を最大目盛(約500ml)より多く入れていませんか?	ケトルに入れる水量は、最大目盛と最小目盛の範囲内にしてください。
お湯が臭う	ご使用当初は樹脂などのおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。水道水に含まれる消毒用塩素(カルキ臭)の量により、沸かしたお湯におうことがありますが、故障ではありません。	
使用中や使用後に白い結晶が浮遊したり付着し内部が白くなる	水に含まれている天然のミネラル成分が結晶したもので、本製品の品質には問題ありません。樹脂が溶けたものではありませんし、人体に悪影響はありませんので、清掃後そのままご使用ください。	
再沸騰させたいのに電源スイッチが入らない	ケトルの温度が高い場合は、ONスイッチを押しても作動しません。自動装置が復旧し通電するまで数分待ってからお使いください。	

仕様

商 品 名	トラベルケトル	消 費 電 力	440W / 580W
サ イ ズ	W140×D100×H180mm	安 全 装 置	温度ヒューズ、サーモスタット
重 量	460g	電 源 コー ド	1m
容 量	0.5L	電 源 プ ラ グ	Aタイプ
材 質	ポリプロピレン	付 属 品	収納ポーチ、カップ×2個
電 源	AC100-120V AC220V-240V		

■仕様・デザインなどの変更は改善・改良のため予告無く変更する場合があります

ぬれ手禁止
● 濡れた手で電源プラグ、接続プラグの抜き差しをしないでください。
感電・怪我をする可能性があります。

禁止
● 注ぎ口に顔や手など、近づけないでください。
火傷をする恐れがあります。
小さなお子様は近づけないようにしてください。

禁止
● 電源コードに無理な力を与えないでください。
(例、コードを引っ張る、無理に曲げる、ねじる、傷つける、破損させる、重いものをのせる、踩む、本体に巻きつける、加える、などしないで下さい。)電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁止
● 電源コード、電源プラグ、接続プラグの破損、またはコンセントへの差込みがゆるい場合は使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。

禁止
● 上ぶたを確実につけてください。
倒れた時にお湯が流れ出て、火傷をする恐れがあります。

禁止
● 電源はご使用地域の電圧に合わせて、お使いください。
火災の原因になります。

禁止
● 水は最低水位以上、最高水位以下の範囲でお使いください。
お湯がふきこぼれ、火傷・ショート・故障の原因になります。

注意

強制
● ご使用後は、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜いてください。
感電・ショートして発火する恐れがあります。

強制
● お手入れは冷めてから行ってください。
高温部に触れて、火傷をする恐れがあります。

電圧プラグを抜く
● 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
怪我や火傷、劣化による感電・漏洩・火災の原因になります。

禁止
● 使用中や使用直後、温度が下がるまでは、高温部に触れないでください。
高温部に触れて、火傷をする恐れがあります。

禁止
● フタを空けた時に出る蒸気に触れないでください。
火傷の原因になります。

禁止
● 不安定な場所で使用しないでください。
火災・火傷、テーブルや敷物の変色・変形の原因になります。

使用上のご注意

注意

電圧プラグを抜く
● 水が入っていないとき(空焚き)は、使用しないでください。
故障の原因になります。

禁止
● 沸騰中は、お湯を注がないでください。
やけどをする恐れがあります。

禁止
● ケトルを落下、ぶついたりしないでください。
ケトルやふたを落としたり、硬いものにぶついたりなど、強い衝撃を与えると、故障の原因になります。

禁止
● ケトルはお湯をわかす以外の目的でご使用にならないでください。
けがや故障の原因になります。

禁止
● ホテルなど洗面所の電気容量が1アンペアのコンセント(例えばシェーバー専用)には使用しないでください。
やけどや火災の原因になります。

禁止
● 火や火気の近くで使用しないでください。
火災・火傷、テーブルや敷物の変形・変色の原因になります。

禁止
● 湯沸し直後は上ぶたを外さないでください。
蒸気がたくさん出て、火傷の原因になります。

(ご注意)
・洗面所の電気容量がシェーバー専用になっているホテルがあります。洗面所で使えない場合は、他のコンセントをご利用ください。
・ご使用にともない多少色あらの現れることがありますが、樹脂の性能は変わりません。